

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 26 年 6 月 26 日 (2014.6.26)

【公表番号】特表 2011-528706 (P2011-528706A)

【公表日】平成 23 年 11 月 24 日 (2011.11.24)

【年通号数】公開・登録公報 2011-047

【出願番号】特願 2011-519228 (P2011-519228)

【国際特許分類】

A 6 1 K 47/48 (2006.01)

A 6 1 K 47/34 (2006.01)

A 6 1 K 47/32 (2006.01)

A 6 1 K 47/36 (2006.01)

A 6 1 K 47/42 (2006.01)

G 0 1 N 33/547 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 47/48

A 6 1 K 47/34

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/42

G 0 1 N 33/547

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 26 年 4 月 18 日 (2014.4.18)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 0 0 2 2 】

随意に置換されたアリール基又はヘテロアリール基に存在し得る置換基としては、例えばアルキル基（好ましくは OH 又は  $\text{CO}_2\text{H}$  によって随意に置換された  $\text{C}_{1-4}$  アルキル基、特にメチル基）、 $-\text{CN}$ 、 $-\text{NO}_2$ 、 $-\text{CO}_2\text{R}$ 、 $-\text{COH}$ 、 $-\text{CH}_2\text{OH}$ 、 $-\text{COR}$ 、 $-\text{OR}$ 、 $-\text{OCOR}$ 、 $-\text{OCO}_2\text{R}$ 、 $-\text{SR}$ 、 $-\text{SOR}$ 、 $-\text{SO}_2\text{R}$ 、 $-\text{NHCOR}$ 、 $-\text{NRCOR}$ 、 $\text{NHCO}_2\text{R}$ 、 $-\text{NR} \cdot \text{CO}_2\text{R}$ 、 $-\text{NO}$ 、 $-\text{NHOH}$ 、 $-\text{NR} \cdot \text{OH}$ 、 $-\text{C}=\text{N}$ 、 $-\text{NHCOR}$ 、 $-\text{C}=\text{N}-\text{NR} \cdot \text{COR}$ 、 $-\text{N}^+\text{R}_3$ 、 $-\text{N}^+\text{H}_3$ 、 $-\text{N}^+\text{HR}_2$ 、 $-\text{N}^+\text{H}_2\text{R}$ 、ハロゲン原子、例えばフッ素原子又は塩素原子、 $-\text{C} \quad \text{CR}$ 、 $-\text{C}=\text{CR}_2$  及び  $-\text{C}=\text{CHR}$ （ここで、各 R は独立して水素原子又はアルキル基（好ましくは  $\text{C}_{1-6}$  アルキル基）、アリール基（好ましくはフェニル基）、又はアルキル-アリール基（好ましくは  $\text{C}_{1-6}$  アルキル-フェニル基）を表す。）から選ばれる 1 つ以上の同一又は異なった置換基が挙げられる。電子求引置換基の存在が特に好ましい。好ましい置換基は例えば  $\text{CN}$ 、 $\text{NO}_2$ 、 $-\text{OR}$ 、 $-\text{OCOR}$ 、 $-\text{SR}$ 、 $-\text{NHCOR}$ 、 $-\text{NR} \cdot \text{COR}$ 、 $-\text{NHOH}$  及び  $-\text{NR} \cdot \text{COR} \cdot$  が挙げられる。